

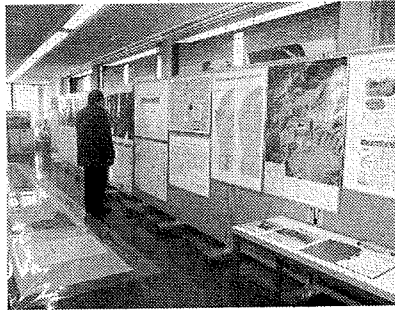
2012年(平成24年)2月9日(木曜日)



留萌信金本店で
パネル展始まる

増毛山道の会

増毛町別荘と石狩市浜益区
幌を結ぶ全長二十七・八キロの
廃道を散策路として復活させ
よう」と取り組んでいるNP



○法人増毛山道の会主催の増
毛山道パネル展が、七日から
留萌市花園町の留萌信用金庫
本店ロビーで始まった。写真

Ⅱ。

増毛山道を多くの地域住民
に知ってもらおうのが目的。市
内外で開いてきたが、留萌信
金では初めて。山道の歴史や
復元作業など十七枚のパネル
と、山道の航空写真、長さ六
キロにわたる山道ルート概要図
なども展示。中でもフロアに
設置した縦約八十センチ、横八
に及ぶ大型航空写真は、現在
の林道と増毛山道の違いを擬
似体感できる。

「歴史的に意味のある山道

は藪(やぶ)の中に埋もれて

いるが、かすかな痕跡を手が
かりにして『失われた道』の
再開発を目指している」との
伊達東会長のメッセージも紹
介。事務局長で小杉測量設計
社長の小杉忠利さん(七二)
は「見て関心を高めてもら
い、現在二百人ほどの会員
をさらに増やし、増毛山道の
復元につなげていきたい」と
いう。二十七日まで。十三日
までは毎日先着十人に増毛山
道豆辞典をプレゼントする。